

東日本大震災復興支援healthaidプロジェクト

第一回『心と体の健康お楽しみイベント』

5月28日（土）、福島県双葉町の皆様が避難されている旧騎西高校（埼玉県加須市）でイベントを実施しました。今回のイベントのテーマは「心と体の健康」。避難されている方々の心労に配慮しつつコミュニケーションをとり、単純な運動やアクティビティーにより、心身のバランスを整え、いつもどおりの行動、正常な生活リズムを取り戻すことにつながり、「心と体の健康支援」をさせていただければと考えています。「皆様に受け入れていただけるかな…」と、ちょっと心配もしていましたが、笑顔で接していただいたり、気さくにお話してくださる様子を、一同大感謝！！大変ありがとうございました。



※双葉町井戸川克隆町長にも参加いただきました。

避難者の声として・・・

今後のこと（帰宅など）を考えても、
原発地区なので国の判断を待つしかない。
避難所にお医者さんが来られても、
つい緊張してしまい症状をうまく伝えられないことも。
ボランティアの皆さんとお茶を飲みながら普通の話をしたい。
1日中何もすることがないのはつらい。
何でもいから社会の役に立つことをしたい。
一般的に、若い人たちのほうが元気がないのが心配。
相部屋（1部屋20名?100名）だが、
集団生活になじめない人もおり、ちょっとしたトラブルも。

《参加メンバー・ボランティアスタッフ》



※総勢75名のボランティアスタッフが参加しました。

《ヘルスチェックコーナー》



※計測体験では、多くの方々の健康チェック（血圧・体温・体組成）と健康相談を実施しました。
（協力：（社）埼玉県看護協会）

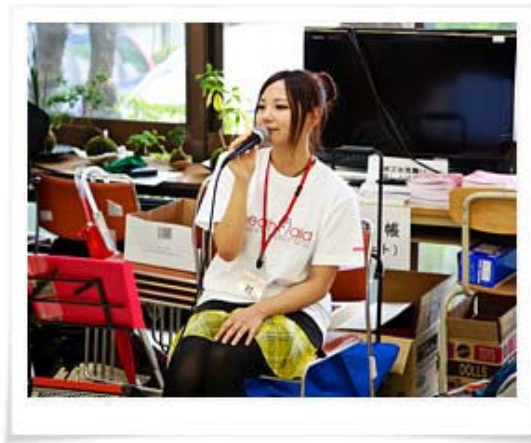


※参加者の口腔チェックとこどもの正しい歯の磨き方をアドバイスしました。
（協力：（財）日本口腔保健協会）

《歌コーナー》



※フォークソング“MIX”の演奏で、誰もが知っている懐かしの曲を一緒に歌いました。



※ボーカル“内田智子さん”による暖かい歌声で、心が和らぎました。

《 遊び・学びコーナー 》



※参加型の絵本パフォーマンスで、こどもたちと一緒に楽しい童話の世界を再現しました。

(協力：(NPO) エデュケーショナルフューチャーセンター)



※心を癒す造形教室を開き、こどもから大人までたくさん参加をいただきました。

(協力：(NPO) 日本臨床美術協会)



※大人もこどもも楽しめるゲームを用意し、参加者全員が楽しい一時を過ごしました。

(協力：(社) 日本玩具協会・(株) セガトイズ)



※粘土と段ボールを使った工作教室でこどもたちが自由に遊びました。

(協力：(NPO) エデュケーショナルフューチャーセンター)